

**今年はいよいよ市民の皆さんと一緒に話し合い、知恵を出し合ったことが、多く花開き実を結んだ1年でした。節目が重なり、お越しになったたくさんの方々を市民一体になっておもてなしの心でお迎えし、松山の人の温かさ、まちの魅力を知っていただけたことを嬉しく思っています。**

**子規・漱石・極堂**  
 堂の生誕150周年では、子規記念博物館のリニューアルをはじめ3人の功績を改めて顕彰し、前中村時彦市長時代から進めている司馬遼太郎氏の小説『坂の上の雲』を生かしたまちづくりの中核施設、坂の上の雲ミュージアムは開館10周年を迎えました。ことばと文学のまち松山の魅力を国内外に発信し、市民の皆さんにも松山への愛着や誇りをさらに高めていただけたと思います。

**また、国体前には、道後に新たな温泉施設、道後温泉別館飛鳥乃湯泉が誕生。市内中心部では官民協働で花園町通りリニューアル整備が完成し、歩いて暮らせるまちづくりが進んでいます。そして、就任当初から「現地・現場を大切に、市民目線を大切に」続けてきたタウンミーティングは100回を超えました。**

**まちづくりは、行政だけでなくできません。地域の皆さんができること」「行政ができること」「地域の皆さんと行政が一緒に考えて取り組むこと」を共に考えて取り組むことが大切です。これからも市民の皆さんと一緒に一人でも多くの人が笑顔になり、幸せを実感できる松山の実現に向けて、全力で取り組んでいきます。**

松山市長 **野添 克仁**

月日	できごと
1	17 本市と隣ぐるなびが、食と観光を通じた連携協定を締結
2	28 市花「つばき」に親しむイベントを初開催
3	1 県ドクターヘリが運航開始、合同訓練を実施
7	1 町ミーティング100回記念特別企画「市長！聞いてや！私の想いin松山城」「飛ばそや！夢ひこうきin松山城」を開催
9	7 第1回まつやま創業者クラブ設立総会を開催
9	9 日経BP社「シティブランド・ランキング-住んでみたい自治体編-」で本市が中四国ブロック1位に
12	12 第55回愛媛マラソンを開催
14	14 第100回～市長と話そう～松山東高等学校タウンミーティングを開催
18	18 第11回まつやま農林水産まつり、平成28年度まつやま食育フェスタ、環境モデル都市まつやま環境フェア2017を開催
22	22 長期的水需給計画基本計画(改訂版)を策定
3	10 伊台地区まちづくり協議会設立総会を開催
17	17 てくるん5周年記念イベントを開催
23	23 市医師会、市歯科医師会、松山薬剤師会と「地域包括ケアシステムの構築推進に関する連携協定」を調印
26	26 「松山市北部福祉交流の家」を開所
4	1 四国デスティネーションキャンペーンを開催(～6月末)
4	1 ハイムインゼルごごしまがオープン(完成式典=3月26日)
4	1 開催50周年記念松山春まつり(お城まつり)を開催(～4日)
4	1 子規記念博物館常設展示室をリニューアルオープン
21	21 横谷理立センターエコ次亜生成施設を開所(日本初松山方式)
21	21 味生子ども・子育て施設を開所
28	28 坂の上の雲ミュージアム開館10周年記念感謝デーを実施
1	1 第1回予防業務優良事例表彰で市消防局が最高位の消防庁長官賞を受賞(表彰式=24日)
22	22 法隆寺で「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」の銘板の書をお披露目
6	3 第31回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(STS)愛媛・松山大会を開催(～9日)
7	1 余土子ども・子育て施設を開所
14	14 「光のおもてなしin松山城2017」を開催(～8月14日)
22	22 北条公園「波妻の鼻 わくわくランド」を開園
29	29 子規・漱石・極堂生誕150周年記念「まつやま子規 第1夜」を開催
8	2 坂の上の雲ミュージアム来館者150万人を達成
11	11 第52回松山まつりを開催(～13日)
19	19 子規・漱石生誕150周年記念 第20回俳句甲子園全国大会を開催(～20日)
27	27 第32回トライアスロン中島大会を開催
9	1 愛媛つなぐえひめ国体・えひめ大会開催直前イベントを開催
1	1 市立の全中学校と一部の小学校でエアコンの使用を開始
2	2 「道後オンセナート2018」がプレオープン
18	18 松山外環状道路空港線の側道部(国道56号～松山空港)が開通
21	21 まつやま農林水産物ブランドに「グニーユカリ」を認定(10品目目、花き部門では初)
23	23 「花園町通り」リニューアル記念式典を開催
26	26 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉がオープン
30	30 愛媛つなぐえひめ国体が開会(～10月10日)
10	1 「道後オンセナート2018」特別参加作品、穂川実花「道後温泉本館インスタレーション」の展示を開始(～平成30年5月31日)
13	13 「エコ次亜事業」が「資源循環技術・システム表彰(奨励賞)」を受賞(表彰式=20日)
14	14 子規・漱石・極堂生誕150周年記念式典を開催
17	17 第3回瀬戸内4県都市長会議を開催
20	20 台湾・台北市と友好交流協定を再調印
26	26 総合コミュニティセンターこども館に「子育てひろばToi Toi Toi」がオープン
28	28 愛媛つなぐえひめ大会が開会(～30日)
11	1 道後温泉第4分湯場がオープン
5	5 子規・漱石生誕150周年記念 俳句松山宣言2017～十七音が未来を変える～を開催
7	7 修学旅行誘致学校数500校達成記念セレモニーを開催
12	12 第3回「坂の上の雲」のまち松山 サイクルロゲイニング大会 in 中島を開催
15	15 本市出身のモデル ラプリさんを「いい、加減。まつやま」応援団特別団員に任命
18	18 えひめまつやま産業まつり with メディアパートナー すごいもの博2017を開催(～19日)
20	20 俳句甲子園が地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰に選出
21	21 日経BP社「シティブランド・ランキング-住みよい街2017-」で本市が中四国ブロック1位に
26	26 子規・漱石生誕150周年記念 第15回坊っちゃん文学賞 表彰式を開催(漱石アンドロイドが出席)



**「花園町通り」リニューアル**  
 堀之内と松山市駅を結び、市内で最も広い道路幅の花園町通りが無電柱化や道路空間の再配分で「歩いて暮らせるまち松山」の新たなシンボルロードとして生まれ変わりました。完成後の歩行者は約2倍に増えました。



**子規・漱石・極堂生誕150周年記念式典**  
 松山出身の俳人・正岡子規と、東京出身の文豪・夏目漱石、そして子規の顕彰に貢献した柳原極堂の3人の生誕150周年を記念し、記念式典をはじめ、多くの記念行事が行われました。子規記念博物館では常設展示室を4月にリニューアルオープンしました。新たに映像や音声の導入や、創作人形作家・森川真紀子さんの人形などでさらに分かりやすい展示になりました。リニューアル後、半年の来館者数は前年度と比べ47%増です。



**「子育てひろばToi Toi Toi」オープン**  
 市民から「笑顔のまつやま わがまち工房」で提言を受け、総合コミュニティセンターこども館に気軽に親子が集い、相談ができる「子育てひろばToi Toi Toi」を開所しました。土・日曜・祝日も利用できる初めての子育てひろばで、子育ての負担や不安を軽減します。



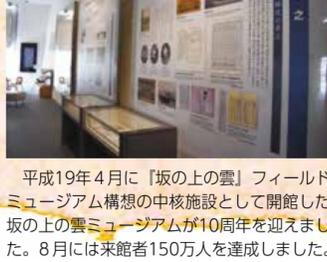
**「エコ次亜事業」が「資源循環技術・システム表彰(奨励賞)」を受賞**  
 横谷理立センターの埋立場から浸出してくる水に含まれる塩から「エコ次亜」と呼ばれる消毒剤を生成し、西部浄化センターで処理水の消毒に使用しています。この日本初のリサイクルシステム(松山方式)が「資源循環技術・システム表彰(奨励賞)」を受賞しました。



**道後オンセナート2018プレオープン**  
 道後で4年ぶりのアートの大祭「道後オンセナート2018」がプレオープン。温泉とアートを融合させ、約20人のアーティストが「オマージュ(賛歌)」をテーマに作品を展開します。会期は平成31年2月28日までです。



**坂の上の雲ミュージアム開館10周年**  
 平成19年4月に「坂の上の雲」フィールドミュージアム構想の中核施設として開館した坂の上の雲ミュージアムが10周年を迎えました。8月には来館者150万人を達成しました。



**ハイムインゼルごごしまがオープン**  
 島しょ部への定住促進を目的に、興居島の由良小学校跡地を活用し、移住希望者向けの農園付きお試し移住施設「興居島体験滞在型交流施設(愛称=ハイムインゼルごごしま)」をオープンしました。全8戸満室です。



**「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」営業開始**  
 道後に市営では33年ぶりに新温泉施設「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」が完成し、営業を開始しました。外観は飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋をイメージ。正面入口の銘板の書は法隆寺の大野玄妙管長に揮毫いただいたほか、館内は、道後温泉にまつわる物語を「愛媛の伝統工芸」と「最先端のアート」をコラボレーションした作品で演出し、「温泉の癒し」と「感性の刺激」を楽しめます。



**愛媛つなぐえひめ国体・えひめ大会開催**  
 昭和28年の四国4県での共同開催以来64年ぶり、初の単独開催で、本市では大会史上最多の合わせて32競技36種目を実施。選手たちの活躍に、勇気、元気、感動をもらいました。そして市民の皆さんと多くの人々をおもてなしの心でお迎えしました。



**タウンミーティングが100回を迎える**  
 平成23年1月に開始し、市民の皆さんと市長が直接対話し、相互理解や連携を深めてきたタウンミーティングは、2月14日に100回を迎え、松山東高等学校で初めて高校生と行いました。また100回を記念して、少年生を迎えた東中学校2年生の皆さんと「市長！聞いてや！私の想い in 松山城」を開催し、中学生が天守から松山への思いや決意などを叫びました。これまでいただいた意見や要望を受け、今年度は市立の全中学校のエアコン整備や「松山市北部福祉交流の家」の整備などを行いました。



**台湾・台北市と友好交流協定再調印**  
 本市と台湾・台北市が、平成26年10月に締結した友好交流協定は、10月に期間延長の再調印をしました。今後とも観光、文化・スポーツ、教育、経済分野での交流を進めます。台湾からの観光客数は交流前の平成21年と比べ約20倍です。

# 賑幸 (賑興)

賑幸 (賑興)

# 幸共 (公共)

幸共 (公共)

# 特集 市政この1年

一人でも多くの人を笑顔に 幸せ実感都市 まつやま  
 「愛媛つなぐえひめ国体・えひめ大会」の開催や「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」のオープンなど、市民の皆さんが笑顔になる出来事を中心に、今年1年の市政を振り返ります。(12月1日現在)

## そのほかにもこんな事業を実施しました!



**国内最大の宇宙国際会議「ISTS」が松山で初開催**  
 6月3～9日の7日間にわたり開催され、大西卓哉宇宙飛行士の講演会をはじめ、さまざまな催しが行われました。7日間で約1万人の入場者が訪れ、大いににぎわいました。

**モデル ラプリさんを「いい、加減。まつやま」応援団特別団員に任命**  
 市のブランドメッセージ「いい、加減。まつやま」を活用して本市の魅力を発信し、松山ファンの輪を広げるため「いい、加減。まつやま」応援団の特別団員に本市出身のモデル ラプリさんを任命しました。